

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2015年6月8日から2025年6月6日まで	
運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主 要 投 資 対 象	当 ファンド	シュローダー・ユーロ株式マザーファンド(米ドル) 受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ 米ドル・ヘッジド・クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時（毎年6月10日および12月10日。ただし当該日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市況動向等を勘案しながら決定します。 なお、分配を行わない場合があります。	

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受 付 時 間 9:00～17:00(土・日・祝日は除く)

シュローダー・ユーロ株式ファンド 米ドル投資型

第19期 運用報告書(全体版)

(決算日 2024年12月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・ユーロ株式ファンド 米ドル投資型」は、2024年12月10日に第19期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

Schroders
シュローダー・インベストメント・マネジメント

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率		
	円			円	%	百万円
15期(2022年12月12日)	12,254			0△ 1.6	97.9	771
16期(2023年 6 月12日)	12,780			4808.2	97.9	767
17期(2023年12月11日)	12,833			400.7	98.3	741
18期(2024年 6 月10日)	14,540			1,56025.5	97.6	734
19期(2024年12月10日)	14,285			0△ 1.8	98.0	697

(注) 基準価額、税込み分配金は 1 万口当たり。
(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2024年 6 月10日	円 14,540		% －	% 97.6
6 月末	14,533		△0.0	98.1
7 月末	13,734		△5.5	98.2
8 月末	13,285		△8.6	99.1
9 月末	13,200		△9.2	99.4
10月末	13,865		△4.6	99.6
11月末	13,758		△5.4	99.0
(期 末) 2024年12月10日	14,285		△1.8	98.0

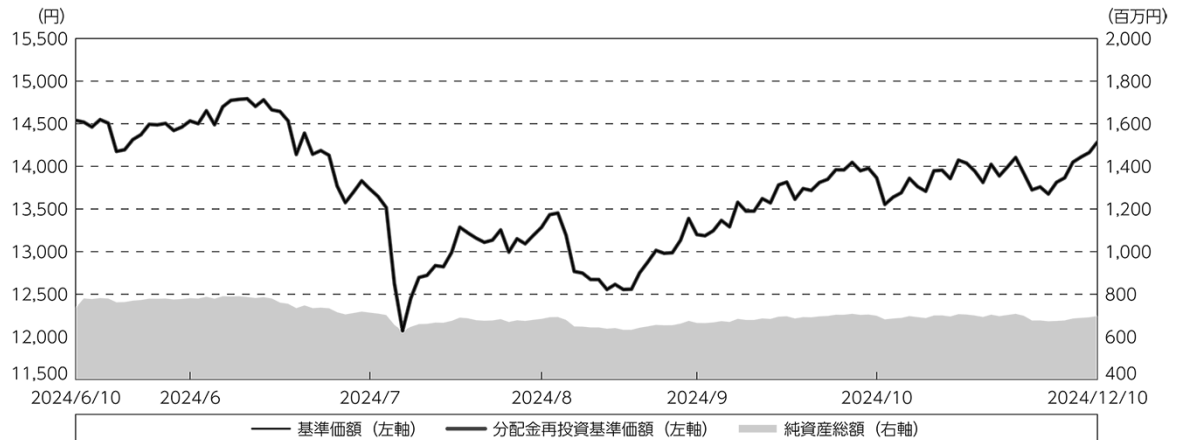
(注) 基準価額は 1 万口当たり。
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

○運用経過

(2024年6月11日～2024年12月10日)

期中の基準価額等の推移



期 首：14,540円

期 末：14,285円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 1.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2024年6月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首14,540円でスタートした基準価額は、14,285円(分配後)で期末を迎え、期首比1.8%(分配金再投資ベース)の下落となりました。

当ファンドは前期末比でプラスのリターンとなりました(ユーロ・ベース)。MSCI EMUインデックス(ユーロ・ベース)と比較した場合、セクター別では、コミュニケーションサービスや金融の銘柄選択がマイナスに影響した一方、一般消費財・サービスやヘルスケアの銘柄選択がプラス効果となりました。

銘柄別では、スイスの製薬会社サンドの保有がプラス効果となりました。ジェネリック医薬品事業は価格競争圧力が低いビジネス環境にあるほか、バイオシミラー事業については力強い業績成長が続いています。一方、フランスのゲーム開発会社であるユービーアイソフトの保有が主なマイナス要因となりました。「スターウォーズ」シリーズ最新作の売上高が低迷していることが嫌気されました。

投資環境

ユーロ株式市場は、前期末比、小幅に下落して当期を終えました。2024年6月にフランスのマクロン大統領がフランス国民議会の解散を発表するなど、欧州政治を巡る不確実性が高まる中、ユーロ株式市場は当期中にかけて軟調に推移しました。7月には、これまで株式市場の上昇を牽引していたハイテク銘柄からその他の株式市場に上昇が波及したこと等も支援材料となり、ユーロ圏株式市場は持ち直す場面もありましたが、8月初めに発表された米国雇用統計（7月分）が軟調な内容となったことで米国景気減速懸念が急速に進展し、8月上旬にユーロ株式市場は大幅に下落しました。しかし、その後発表された米国の主要経済指標は概ね堅調な内容となったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で50ベースポイントの大幅利下げに踏み切ったこと等を受けて投資家のリスク選好姿勢が改善し、その後は上昇基調となりました。10月は、上旬に発表された米国雇用統計（9月分）が堅調な内容となったことでFRBの今後の利下げペースを巡る不確実性が高まったほか、11月上旬に米国大統領選挙を控える中、投資家のリスク選好姿勢が再び弱まり、下落しました。その後、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことを受けて、同氏が掲げる関税引き上げ政策が欧州輸出企業に与える影響やフランス予算審議が難航したことなどが懸念され下落基調を辿りましたが、12月に入ると、フランス予算に関する楽観的な見方が広がったこと等も追い風となり、反発しました。（株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。）

当ファンドのポートフォリオ

シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）において、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ 米ドル・ヘッジド・クラスⅠの運用について

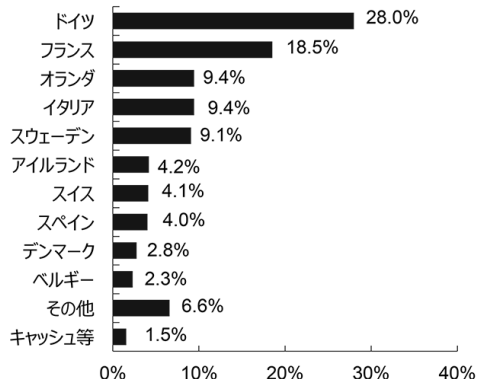
当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、金融やコミュニケーションサービスの保有比率を引き上げた一方、エネルギーや情報技術の保有比率を引き下げました。

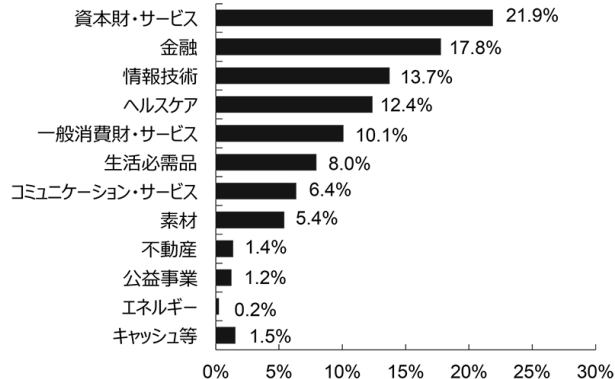
銘柄別では、フランスの保険会社であるアクサに対して新規投資を行いました。同社は運用部門の売却に向けてフランスの大手金融グループと交渉段階に入るなど、事業の選択と集中に取り組んでいます。新型コロナウイルス感染拡大後のインフレ環境下で費用が増加しましたが、その後は保険費用が減少傾向にある一方、保険料は上昇しています。また、英国などの一部地域では保険料の引き上げを行い、収益性の維持にも努めています。一方、フィンランドの再生可能燃料メーカーであるネステの保有を解消しました。米国大統領選挙の結果を受けて、米国の政策に変化が生じ、再生可能燃料が供給過多になる可能性を考慮しました。

作成基準日：2024年11月29日

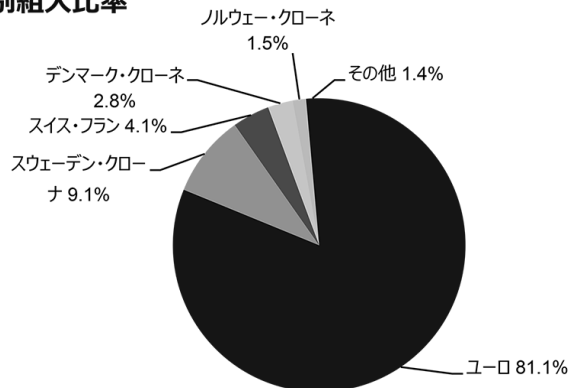
■ 国別組入比率



■ 業種別組入比率



■ 通貨別組入比率



(注) 業種は、GICS（世界産業分類基準）の分類、国・地域別は、原則として当該株式が主に取引されている取引所の所在国に基づき、主要投資対象ファンドの投資運用会社が作成した分類により表記しております。なお、組入比率は、主要投資対象ファンドにおける組入比率です。

(注) 組入比率は、四捨五入して表示しているため合計が100%にならないことがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第19期
	2024年6月11日～ 2024年12月10日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,672

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏が掲げる関税引き上げが欧州に与える影響や、米国の好景気がその他の地域にも波及するのかが焦点となっています。欧州では、ドイツで2025年2月に連邦議会議員選挙を控えるなど、政治的不確実性が高まっています。ドイツの次期首相候補として有力視される保守野党キリスト教民主同盟(CDU)のメルツ党首は「債務ブレーキ」の見直しを掲げており、改革が実施された場合、ドイツ政府は借り入れ拡大が可能になり、ウクライナへの援助拡大やインフラ投資、減税につながる可能性があります。政治的不確実性が高まる環境においては、個別企業のファンダメンタルズに着目することが重要であると考えます。自動車メーカーや食品・飲料関連企業は構造的な困難に直面していますが、欧州株式市場においては成長の可能性が見落とされている企業も多く存在すると考えています。こうした環境下、当ポートフォリオでは引き続き銘柄固有リスクを重視し、スタイルやファクターにかかわらず成長要因を有し、株価が割安な水準にある銘柄を追求していきます。景気循環に連動する銘柄とディフェンシブ性を有する銘柄とのバランス、またグロース銘柄とバリュー銘柄とのバランスを維持した構成とする方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 6 月11日～2024年12月10日)

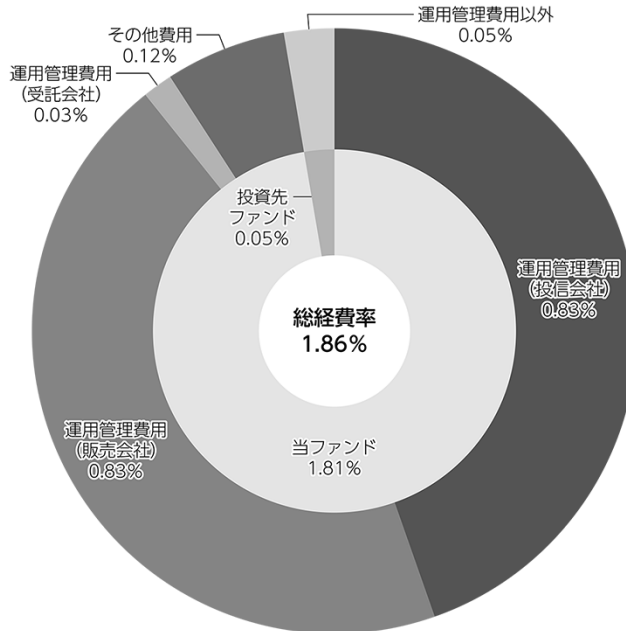
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	115	0.841	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(57)	(0.414)	・ ファンドの運用判断、受託会社への指図
(販 売 会 社)	(57)	(0.414)	・ 基準価額の算出ならびに公表
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	・ 運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等
			・ 運用報告書等各種書類の交付
			・ 口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
			・ ファンドの財産保管・管理
			・ 委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	8	0.058	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(7)	(0.049)	・ 印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
合 計	123	0.899	
期中の平均基準価額は、13,729円です。			

- (注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.86
①当ファンドの費用の比率	1.81
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。
- (注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に収受しておりません。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月11日～2024年12月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）	千口 189	千円 437	千口 45,870	千円 107,804

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月11日～2024年12月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）	千口 340,103	千口 294,422	千円 703,786

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）	千円 703,786	% 100.0
投資信託財産総額	703,786	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）において、当期末における外貨建純資産（683,326千円）の投資信託財産総額（703,794千円）に対する比率は97.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=151.54円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	703,786,936
シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）（評価額）	703,786,936
(B) 負債	6,299,063
未払信託報酬	5,911,539
その他未払費用	387,524
(C) 純資産総額（A－B）	697,487,873
元本	488,255,910
次期繰越損益金	209,231,963
(D) 受益権総口数	488,255,910口
1万口当たり基準価額（C／D）	14,285円

[元本増減]

期首元本額	505,327,599円
期中追加設定元本額	32,377,790円
期中一部解約元本額	49,449,479円

○損益の状況 (2024年6月11日～2024年12月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 6,137,562
売買益	3,367,998
売買損	△ 9,505,560
(B) 信託報酬等	△ 6,299,063
(C) 当期損益金（A＋B）	△ 12,436,625
(D) 前期繰越損益金	202,584,498
(E) 追加信託差損益金	19,084,090
（配当等相当額）	（ 25,540,076）
（売買損益相当額）	（△ 6,455,986）
(F) 計（C＋D＋E）	209,231,963
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金（F＋G）	209,231,963
追加信託差損益金	19,084,090
（配当等相当額）	（ 25,540,082）
（売買損益相当額）	（△ 6,455,992）
分配準備積立金	202,586,518
繰越損益金	△ 12,438,645

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（25,540,082円）および分配準備積立金（202,586,518円）より分配対象収益は228,126,600円（10,000口当たり4,672円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

＜分配金について＞

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本（受益者のファンドの購入価額）と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年12月10日現在)

<シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）>

下記は、シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）全体(294,422千口)の内容です。

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI		0.9	0.9	0.119	18	0.0
シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユロ・エクイティ 米ドル・ヘッジド・クラスI		53,261	51,226	4,509	683,307	97.1
合 計	口 数 ・ 金 額	53,262	51,227	4,509	683,326	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<97.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、このファンドが組入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

〈シュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル） 第9期〉

【計算期間 2023年6月13日から2024年6月10日まで】

信 託 期 間	無期限
決 算 日	毎年6月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 投 資 対 象	・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド ユーロ・エクイティ 米ドル・ヘッジド・クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスⅠ投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数*		投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率		
	円	%		%	%	百万円
5 期(2020年 6 月10日)	10,821	6.6	46,144.90	1.3	97.7	1,058
6 期(2021年 6 月10日)	14,278	31.9	60,712.11	31.6	88.2	1,011
7 期(2022年 6 月10日)	17,336	21.4	69,911.17	15.2	93.0	941
8 期(2023年 6 月12日)	18,775	8.3	84,487.61	20.8	93.6	803
9 期(2024年 6 月10日)	24,124	28.5	114,493.26	35.5	87.4	820

(注) 基準価額は 1 万口当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数*		投 資 信 託 証 組 入 比
	騰 落	率	騰 落	率	
(期 首) 2023年 6 月12日	円	%		%	%
	18,775	—	84,487.61	—	93.6
6 月末	19,204	2.3	88,746.93	5.0	98.2
7 月末	19,276	2.7	89,073.30	5.4	98.1
8 月末	19,382	3.2	89,876.45	6.4	98.2
9 月末	18,716	△ 0.3	88,569.31	4.8	98.9
10月末	17,918	△ 4.6	85,355.26	1.0	98.0
11月末	18,946	0.9	91,564.31	8.4	98.7
12月末	19,114	1.8	91,522.90	8.3	96.9
2024年 1 月末	20,257	7.9	97,558.58	15.5	99.0
2 月末	20,969	11.7	103,043.21	22.0	98.1
3 月末	22,034	17.4	108,121.88	28.0	98.2
4 月末	22,922	22.1	111,091.48	31.5	98.5
5 月末	23,931	27.5	113,062.83	33.8	98.0
(期 末) 2024年 6 月10日	24,124	28.5	114,493.26	35.5	87.4

(注) 基準価額は 1 万口当たり。

(注) 騰落率は期首比。

※当ファンドは、ベンチマークを設けておりません。

参考指数といたしまして、MSCI EMUインデックス*（ネットリターン）米ドルヘッジを委託会社が独自に円換算し、記載しております。当指数は配当込み指数です。

*MSCI EMUインデックスは、MSCI Inc. が算出・公表する、欧州経済通貨同盟（European Economic and Monetary Union）に属する先進国の株式を対象とした株価指数です。

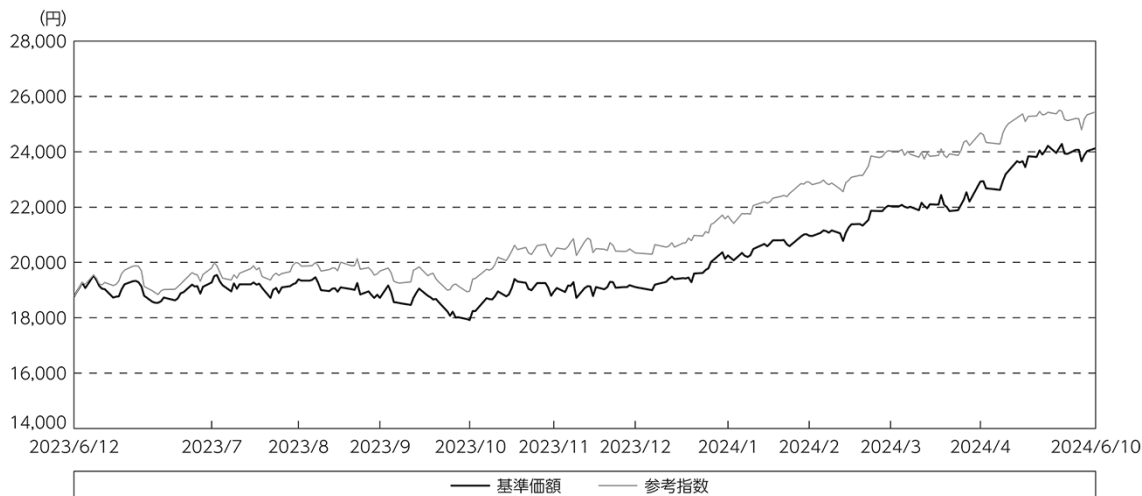
当指数に関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc. に帰属しております。MSCI Inc. が指数構成銘柄への投資を推奨するものではなく、MSCI Inc. は当指数の利用に伴う如何なる責任も負いません。

MSCI Inc. は情報の確実性および完結性を保証するものではなく、MSCI Inc. の許諾なしにデータを複製・頒布・使用等することは禁じられております。

○運用経過

（2023年6月13日～2024年6月10日）

期中の基準価額等の推移



（注）参考指数は、期首（2023年6月12日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）当ファンドの参考指数は、MSCI EMUインデックス（ネットリターン）米ドルヘッジ（円換算）です。

○基準価額の主な変動要因

期首18,775円でスタートした基準価額は、24,124円で期末を迎え、期首比28.5%の上昇となりました。一方、参考指数であるMSCI EMUインデックス（ネットリターン）米ドルヘッジ（円換算）は、35.5%の上昇で、当ファンドは、参考指数を7.0%下回りました。

当ファンドは前期末比でプラスのリターンとなりました（ユーロ・ベース）。MSCI EMUインデックス（ユーロ・ベース）と比較した場合、セクター別では、情報技術とヘルスケアの銘柄選択がプラス効果となった一方、資本財・サービスや金融の銘柄選択がマイナスの影響となりました。

銘柄別では、スウェーデンの軍需品・防衛関連銘柄であるサーブの保有がプラス効果となりました。同社は受注獲得が続いているほか、米国がウクライナ支援法案を可決したことでさらなる受注増につながるの見方が広がっています。2024年第一四半期決算において業績見通しを上方修正したことも好感されました。一方、フランスの金融決済サービス会社であるワールドラインの保有がマイナスの影響となりました。ドイツを始めとする主要市場において、マクロ経済に対する懸念が消費者の購買行動に影響を与えているとの見方から、業績見通しを引き下げたことが嫌気されました。

投資環境

当期、ユーロ株式市場は上昇しました。金利が長期にわたって高水準で維持されるとの懸念や中東における地政学的緊張の高まり等を背景に投資家心理が悪化し、ユーロ株式市場は軟調に推移する局面もありましたが、世界経済が堅調に推移したほか人工知能（ＡＩ）の発展を巡る期待感が支援材料となり、期を通じては上昇しました。

期初から2023年7月末頃にかけては、世界的な経済減速が後ずれするとの見方やインフレ鈍化が支援材料となり、ユーロ圏株式市場は上昇しました。8月から10月にかけて、高金利が長期に亘って維持されるとの懸念が広がったほか、中国不動産セクターを巡る不透明性、中東情勢の緊迫化を受けて投資家センチメントが悪化し、下落基調を辿りました。11月から12月にかけて、各国におけるインフレ圧力の緩和や米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）高官の発言を受けて早期利下げ期待が台頭し、主要債券市場において金利が低下したこと等が支援材料となり、上昇基調に転じました。2024年にはいっても、底堅い経済状況やソフトランディング達成への期待が高まり、上昇基調を維持しました。ＦＲＢの早期利下げ期待が剥落したことを受けて4月に一時的な調整局面がありましたが、良好な経済状況や好調な企業決算等が好感され、上昇基調に再転して当期を終えました。また、欧州中央銀行（ＥＣＢ）が6月に利下げを開始したことも支援材料となりました。（株式市場の騰落は、ユーロ・ベースで記載しております。）

当ファンドのポートフォリオ

当期、ポートフォリオ構成の一部変更を実施しました。

セクター別では、情報技術や資本財・サービスに対して強気の見方とし、保有比率を引き上げました。一方、金融やコミュニケーション・サービスに対して弱気の見方とし、保有比率を引き下げました。

銘柄別では、ドイツの防衛関連企業であるヘンソルトに新規投資を行いました。同社は、レーダーや監視技術、戦場での通信機器などに強みがあります。欧州連合（ＥＵ）においては防衛力強化の機運が強まっており、関連企業は恩恵を受ける可能性があります。一方、ベルギーの国際保険会社であるアジアスの保有を解消しました。アジア事業を分離することを期待していましたが、進捗が見られなかったことを嫌気しました。また、同社が英国の保険会社ダイレクト・ラインを買収する可能性が報道されたことも考慮しました。なお、アジアス社の保有については2024年2月に全売却を実施しましたが、3月に同社は買収計画を撤回しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマークは設けておりません。

○今後の運用方針

欧州企業の業績が回復基調に転じるとの期待が広がる中、欧州株式市場は堅調に推移しています。市場参加者は、バリュエーションやグロース等のスタイル特性やバリュエーション（価値評価）といった観点よりも、業績モメンタムに注目しているように見受けられます。当運用チームでは、このような傾向は、広範な株式市場や中小型株式に上昇が波及する可能性を示唆していると考えます。ECBは2024年6月の理事会で政策金利を引き下げ、不動産や公益事業などのセクターにとって支援材料となりました。今後の利下げペースや利下げ幅については不確実性が残っていますが、ECBが市場予想よりも慎重な利下げを実施した場合でも、金融関連銘柄など、一部の株式は恩恵を受けると考えます。こうした環境下、当ポートフォリオでは引き続き銘柄固有リスクを重視し、スタイルやファクターにかかわらず成長要因を有し、株価が割安な水準にある銘柄を追求していきます。景気循環に連動する銘柄とディフェンシブ性を有する銘柄とのバランス、またグロース銘柄とバリュエーション銘柄とのバランスを維持した構成とする方針です。

○1万口当たりの費用明細

（2023年6月13日～2024年6月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.007	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.005)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
合 計	1	0.007	
期中の平均基準価額は、20,222円です。			

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注）各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

（注）各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2023年6月13日～2024年6月10日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エキイティ 米ドル・ヘッジド・クラスI	2,178	163	21,200	1,682

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年6月13日～2024年6月10日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年6月10日現在）

外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千米ドル	千円	%
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI	0.9	0.9	0.116	18	0.0
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エキイティ 米ドル・ヘッジド・クラスI	72,283	53,261	4,567	717,211	87.4
合 計	口 数 ・ 金 額	72,284	53,262	4,568	717,229	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<87.4%>	

（注）邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

（注）< >内は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

（2024年6月10日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 717,229	% 87.4
コール・ローン等、その他	103,248	12.6
投資信託財産総額	820,477	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。

（注）当期末における外貨建純資産（717,229千円）の投資信託財産総額（820,477千円）に対する比率は87.4%です。

（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝157.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年6月10日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	820,477,218
コール・ローン等	103,247,206
投資証券(評価額)	717,229,984
未収利息	28
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	820,477,218
元本	340,103,360
次期繰越損益金	480,373,858
(D) 受益権総口数	340,103,360口
1万口当たり基準価額(C／D)	24,124円

[元本増減]

期首元本額	427,726,418円
期中追加設定元本額	1,001,664円
期中一部解約元本額	88,624,722円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュローダー・ユーロ株式ファンド 米ドル投資型	340,103,360円
-------------------------	--------------

○損益の状況（2023年6月13日～2024年6月10日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 5,556
受取利息	245
支払利息	△ 5,801
(B) 有価証券売買損益	195,436,009
売買益	197,463,252
売買損	△ 2,027,243
(C) 保管費用等	△ 53,631
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	195,376,822
(E) 前期繰越損益金	375,342,022
(F) 追加信託差損益金	935,337
(G) 解約差損益金	△ 91,280,323
(H) 計(D＋E＋F＋G)	480,373,858
次期繰越損益金(H)	480,373,858

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考〉マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でシュローダー・ユーロ株式マザーファンド（米ドル）が保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ 米ドル・ヘッジド・クラスⅠ投資証券」の運用状況

〈ファンドの概要〉

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	ユーロ圏各国の企業が発行する株式など	
運用の基本方針 および主な投資制限	ユーロ圏の企業の株式及び株式関連証券に投資することによって、中長期的に費用控除後でMSCI EMUインデックス（税引後配当込み）を上回る運用資産の成長を目指します。 ※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。 ■ファンドはアクティブ運用され、欧州経済領域に籍のある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は資産の75%以上とします。 ■ユーロを通貨として採用している国にある企業の株式及び株式関連証券への投資割合は資産の2/3以上とします。 ■ファンドは資産の1/3以下の範囲で、直接または間接的に他の投資証券（他の資産クラスを含む）、国、地域、業種、通貨、投資ファンド、ワラント債、短期金融商品に投資し、現金を保有することがあります。 ■運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引を活用することがあります。 ■投資運用会社の評価方式に基づき、MSCI EMUインデックス（税引後配当込み）よりも総合して高いサステナビリティ・スコアを維持します。（投資プロセスは交付目論見書「追加的記載事項」に記載の「サステナビリティ基準」をご参照ください。） ■ファンドは投資運用会社のウェブページ https://www.schroders.com/en-lu/lu/individual/fund-centre/ に掲げる「サステナビリティ関連開示」に記載される範囲を超えて特定の活動、業種または発行体グループには直接投資しません。	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2015年5月20日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

（注）以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティの全てのクラスを合算しております。

（注）以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・エクイティ

Statement of Operations for the Year Ended
31 December 2023

Schroder ISF EURO Equity
EUR

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR	1,974,373,841
INCOME	
Dividend income, net of withholding taxes	47,398,429
Interest income from investments, net of withholding taxes	—
Interest on swap contracts	
Bank interest	526,610
TOTAL INCOME	47,925,039
EXPENSES	
Management fees	10,938,143
Performance fees	—
Administration fees	1,889,541
Taxe d'abonnement	418,334
Depository fees	(31,534)
Distribution fees	700,030
Dividend expense on contracts for difference	
Bank and other interest expenses	—
Interest on swap contracts	
Operating expenses	291,566
TOTAL EXPENSES	14,206,080
Less: Expense subsidy	—
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)	33,718,959
Net realised gain/(loss) on:	
Sale of investments	(110,776,736)
Options contracts	—
Financial futures contracts	—
Forward currency exchange contracts	1,847,269
Swaps contracts	—
Currency exchange	(105,779)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR	(109,035,226)
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:	
Investments	193,600,379
Options contracts	—
Financial futures contracts	—
Forward currency exchange contracts	(447,270)
Swaps contracts	
Currency exchange	3,957
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR	193,157,066
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS	117,840,799
Subscriptions	323,483,420
Redemptions	(1,627,307,830)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL	(1,303,824,410)
Dividend distributions	(618,209)
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR	787,772,021

【上位10銘柄】

（2023年12月31日現在）

	銘柄名	業種	通貨	国（地域）	比率（％）
1	ASMLホールディング	情報技術	ユーロ	オランダ	7.61
2	フィナンシエール・リシュモン	一般消費財・サービス	スイス・フラン	スイス	4.51
3	エアバス	資本財・サービス	ユーロ	フランス	4.44
4	サーブ	資本財・サービス	スウェーデン・クローナ	スウェーデン	4.19
5	インターザ・サンパオロ	金融	ユーロ	イタリア	4.02
6	インフィニオン テクノロジーズ	情報技術	ユーロ	ドイツ	3.85
7	キアゲン	ヘルスケア	ユーロ	ドイツ	3.57
8	クノールプレミアムゼ	資本財・サービス	ユーロ	ドイツ	3.48
9	コーニンクレッカ・フィリップス	ヘルスケア	ユーロ	オランダ	3.17
10	アコー	一般消費財・サービス	ユーロ	フランス	2.78
				銘柄数	50

「シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスⅠ投資証券」の運用状況

〈ファンドの概要〉

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	米ドル建ての短期金融資産	
運用の基本方針および主な投資制限	ファンドはアクティブ運用され、主として米ドル建ての短期金融資産（S&P グローバル・レーティングによる投資適格以上あるいは管理会社の内部格付調査において取得した他社同等格付以上）への投資を通じて、流動性の確保と元本の保全を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を検討にされる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて年次で調整され残存期間が2年以内であるものを前提とします。 ※元本の保全と流動性の確保を保証するものではありません。 ※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。 ■為替変動リスクおよび金利変動リスクのヘッジのため、デリバティブ取引を活用することがあります。 ■現金を保有し、金融機関へ預金することがあります。	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2002年7月4日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保管会社	J. P. モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

（注）以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セクション・ファンド ドル・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

（注）以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ

Statement of Operations for the Year Ended
31 December 2023

Schroder ISF US Dollar
Liquidity
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR	431,954,228
INCOME	
Dividend income, net of withholding taxes	—
Interest income from investments, net of withholding taxes	20,802,798
Interest on swap contracts	—
Bank interest	2,115,102
TOTAL INCOME	22,917,900
EXPENSES	
Management fees	738,948
Performance fees	—
Administration fees	225,035
Taxe d'abonnement	51,655
Depositary fees	18,102
Distribution fees	—
Dividend expense on contracts for difference	—
Bank and other interest expenses	—
Interest on swap contracts	—
Operating expenses	98,845
TOTAL EXPENSES	1,132,585
Less: Expense subsidy	—
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)	21,785,315
Net realised gain/(loss) on:	
Sale of investments	(164,463)
Options contracts	—
Financial futures contracts	—
Forward currency exchange contracts	(169)
Swaps contracts	—
Currency exchange	(26,633)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR	(191,265)
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:	
Investments	1,206,378
Options contracts	—
Financial futures contracts	—
Forward currency exchange contracts	—
Swaps contracts	—
Currency exchange	—
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR	1,206,378
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS	22,800,428
Subscriptions	507,689,498
Redemptions	(428,577,383)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL	79,112,115
Dividend distributions	—
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR	533,866,771

Portfolio of Investments of the Year Ended 31 December 2023

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
Bonds				
Financials				
US Treasury Bill 0% 25/01/2024	USD	24,934,000	24,850,288	4.65
US Treasury Bill 0% 31/10/2024	USD	24,099,000	23,154,456	4.34
			48,004,744	8.99
Total Bonds			48,004,744	8.99
Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing			48,004,744	8.99
Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Bonds				
Financials				
US Treasury Bill 0% 02/01/2024	USD	42,281,000	42,281,000	7.92
US Treasury Bill 0% 09/01/2024	USD	24,797,000	24,771,747	4.64
US Treasury Bill 0% 29/02/2024	USD	26,525,000	26,301,426	4.93
US Treasury Bill 0% 12/03/2024	USD	26,963,000	26,690,623	5.00
US Treasury Bill 0% 11/04/2024	USD	27,051,000	26,660,545	4.99
US Treasury Bill 0% 09/05/2024	USD	44,500,000	43,684,760	8.19
US Treasury Bill 0% 23/05/2024	USD	23,989,000	23,507,036	4.40
US Treasury Bill 0% 20/06/2024	USD	22,585,000	22,046,962	4.13
			235,944,099	44.20
Total Bonds			235,944,099	44.20
Commercial Papers				
Financials				
Barclays Bank plc, 144A 0% 18/01/2024	USD	20,000,000	19,940,272	3.74
DNB Bank ASA 0% 14/05/2024	USD	15,000,000	14,700,345	2.75
Lloyds Bank plc 0% 17/06/2024	USD	25,000,000	24,372,937	4.57
Mizuho Bank Ltd. 0% 22/02/2024	USD	25,000,000	24,794,119	4.64
Royal Bank of Canada 0% 18/03/2024	USD	25,000,000	24,702,963	4.63
Santander UK plc 0% 05/02/2024	USD	25,000,000	24,857,552	4.66
Standard Chartered plc 0% 06/06/2024	USD	25,000,000	24,410,704	4.57
Toronto-Dominion Bank (The), 144A 0% 10/09/2024	USD	25,000,000	24,098,347	4.51
Westpac Banking Corp. 0% 11/09/2024	USD	25,000,000	24,102,392	4.51
			205,979,631	38.58
Total Commercial Papers			205,979,631	38.58
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market			441,923,730	82.78
Total Investments			489,928,474	91.77
Cash			44,254,750	8.29
Other assets/(liabilities)			(316,453)	(0.06)
Total Net Assets			533,866,771	100.00